

【（有）松山ファーム】

単棟ハウスの導入と栽培技術の確立⇒安定した品質の確保、経営安定を実現

- ◇他の経営体へレタス栽培を紹介するとともに、**無償の技術提供**や**経営相談**にも対応し、干拓地内の**レタス栽培をけん引**。
- ◇**肥効調節型肥料**の使用による**追肥作業の省力化**や1作目の**畝やマルチの再利用**により、農作業の**効率化と低コスト化**を実現。

特徴的な取組

内容

単棟ハウスの導入

商品価値の向上と作業環境の改善

単棟ハウス（250棟、13ha）の導入により、作期を通して質的、量的な安定生産を実現し、実需者から高い信頼を獲得。また、天候に左右されない作業環境を確保。



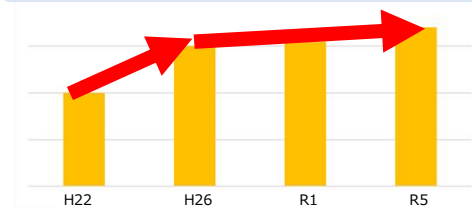
単棟ハウスの設置状況

出荷体制の構築

経営の安定化

干拓地内の生産者と共に、契約栽培により生産されたレタスを一元出荷することで、実需者が求めるロットが安定的に確保され、有利販売による経営の安定を実現。

売上が増加及び安定



GLOBALG.A.P.認証取得

安心安全な農業の実践

GLOBALG.A.P.だけでなく、大手飲食チェーンGAPやGRASPの取得により、実需者の信頼を確保。



露地のレタス



収穫前のレタス

干拓地の魅力

- 栽培に必要な用水を適時適量得られるので、計画的な作付け及び出荷が可能。
- 一箇所に連担化された大区画ほ場により、大規模生産と移動時間短縮による効率的な農作業とコスト低減が可能。

経営の概要（令和6年11月時点）

- 経営面積 44.5ha（干拓地内）
- 基幹作物（干拓地内／令和5年度）
露地：レタス
単棟ハウス：レタス
- 雇用者数：30名（通年、短期含む）



レタスの収穫作業



単棟ハウス内のレタス